

2017年度第4回関東学連総会議事録

文責 大田 雄哉(慶應義塾)

○日時

2018年2月20日(火)

○場所

東京大学駒場キャンパス

○議長

高見澤 翔一(一橋)

⇒全会一致(17)で承認

○出席

加盟校

茨城 関東学院 慶應義塾 相模女子 実践女子 十文字女子 千葉 中央 筑波 津田
塾 電気通信 東京 東京工業 東京農工 東京理科 日本女子 一橋 横浜市立 横浜
国立 立教 早稲田

準加盟

北里 フェリス女学院 法政

◎議題

1 自己紹介

2 新歓について

3 ペアOの日程、テレイン、役員

4 ロングセレについて

5 スプリントセレについて

6 セレクション運営について

7 加盟校基準について

8 インストラクタ講習会

9 会計

10 後援申請

1. 自己紹介

割愛

2. 新歓について

各大学渉外より各サークルの新歓イベントの日程を公表してもらった

- 4/7 海の公園(KOLC)
- 4/8 海の公園(KOLC) 光が丘公園(OLK) 潮風公園(OC)
- 4/14
- 4/15 霞ヶ浦(筑波) 寺家(KOLC) 滝山(東工) 潮入(OLK) ニツ塚(電通)
- 4/21 高麗郷(KOLC) 寺家(東工) 例幣使(OC)
- 4/22 ニツ塚(OLK) 例幣使(OC)
- 4/28 那珂川 北山 水元 小金井公園(OLK)
- 4/29 例幣使(KOLC) 高麗郷(OC)
- 4/30 例幣使(KOLC)
- 5/3,4 レジャセン(農工)
- 5/6 中山城(OLK)
- 5/12,13 越生(OLK)

3. ペア O の日程、テレイン、役員

ペア O の日程、テレイン、役員の決定を行った

○日程

日程の候補は 4/29、GW、5/13、5/20、5/27

一橋 GW 中は東工大大会(5/5)、JOA 合宿(5/4~6)があり、5/13 までは各大学の新歓が行われていることを考えると、5/20 がペア O の日程としてはふさわしいのではない

慶應 新入生は新歓が終わった後のペア O で大会へのモチベーションが上がり、東大大会の参加へとつながるため、これ以上遅らせるべきではない

法政 東大の 5 月祭が 5/19~20 のため考慮すべき

横市 KOLC 大会の延期の第一候補は 5/20 である

一橋 OLK の新歓合宿(5/12~13)は動かさない。5/27 にペア O を行うのが好ましい

2018 年度ペア O を 5/27 に開催することの是非について採決をとった

⇒賛成多数で可決

○テレイン

テレインの候補は“赤根”、“しろやまこ”、“七国峠”

早稲田 “しろやまこ”は使いすぎて渉外上困難が生じているので3ヵ月ほどクローズする

一橋 “しろやまこ”は狭くコース組みが困難であった、“赤根”も同様に狭いテレインのためコース組みが難しいのではないかと

早稲田 2017年度OC大会実行委員長の齋藤氏曰く、“赤根”は“しろやまこ”の50倍コースを組みやすい

“赤根”は危険個所がわかっている

尾根辿りが楽しい

その他 “七国峠”はロングセレ候補テレインである

2016年度ロングセレの障害問題以降会場は用意できるのか

“赤根”と“七国峠”で決をとった

⇒賛成多数(14)で2018年度ペアOの開催テレインは“赤根”に決定

○役員

運責と競責の立候補と決定を行った

運責： 柏田(一橋)

競責： 佐久間(筑波)

⇒全会一致(17)で承認

早稲田 去年は300人参加の大会としては運営が危うかった。

コントローラを新設すべき

コントローラ： 増澤(筑波)

⇒全会一致(17)で承認

4. ロングセレについて

2018年度ロングセレ実行委員会より提示された日程の候補から関東学連としての回答を決定した。

またロングセレを開催するテレインについて検討した

○日程

- 一橋 6月の下旬から7月上旬の土日から決定
土曜日は授業は行う大学が多く土曜にセレを行うべきではない
JWOC 選考会と SI が使用できない7月は避ける必要がある
公務員試験(6/24)を避けるべきかどうかの決定を行う
7/22 は公園テレインの渉外が問題がある
- 電通 公務員志望の人は6月忙しい
- 横市 部員に公務員志望がおり、6/24 とその前日の23は避けてほしい
- 東大 公務員試験は避けるべきという意見が多かった
ユニバーが7/21までであり、7/22のロングセレへの参加は困難
ユニバー参加者はロングセレを推薦で確実に通過する保証を与えるべき
- 茨城 7/1に茨城大の院試(推薦)があるので避けてほしい
- 農工 6/24はTOEICがあり避けてほしい

6/23(土) 授業

6/24(日) 公務員試験、TOEIC

6/30(土) 授業

7/1(日) 茨城大院試(推薦)

7/21(土) 授業

7/22(日) 公園テレインの渉外が不調

土曜に授業の行われる大学

日本女子、早稲田、実践、十文字、立教

- 一橋 集まった意見から考えると、
以下の2案が考えられる

案1

6/24をスプセレ、7/1にロングセレ、7/22を予備日とする

案2

7/1にスプセレ、7/22にロングセレとする(予備日なし)

上の案1と案2で決を採った

⇒案1が賛成多数(10)で可決(有効投票数は17)

○テレイン

学連幹事内で検討したロングセレの候補テレインは以下の通り

- ・鳥追窪
- ・丸火
- ・上井出財産区
- ・七国峠
- ・上谷
- ・不動の滝
- ・日光口
- ・塩田
- ・日新

山川さんから

大きな団体の都合(交通が鉄道でアクセスできる場所がいい、近い場所がいいなど)

といった事情のみで判断せず、コチラの渉外の事情を考慮して開催テレインを検討してほしい

- ・鳥追窪、丸火自然公園、上井出は選考会、サマーチャレンジなどで使用する
→削除
- ・不動の滝はミドルセレで使いたい
→削除
- ・塩田は地図の制度が低い
→削除
- ・七国峠は渉外問題のため使用を自粛中
- ・日新は2マップになる可能性
- ・上谷はリメイクを行い、4/22の茶の里いるま大会で使用するとのこと

☆次回総会までに各大学は持ち帰って開催テレインについて議論を行ってほしい

(ここに挙げられたテレインへの立ち入りは次回総会までクローズ、既に申請が行われているOLKの新歓イベントのみ例外)

5. スプリントセレについて

昨年渉外が難航したため、テレインは実行委員会が指定したテレインを使用することに決定した

日程のみこの場で話し合った

尚、これについての議論は4. ロングセレを参照

6. セレクション運営について

今年度、公認大会の減少が問題になった全日本大会の復活のために公認大会の増加が必要。

JOA の方針としては来年度から公認大会を増やしていくということになっているが、公認大会を運営できる団体も大会も少ない。

そこで、セレ運営を地域クラブと一緒にいき、公認大会を開く流れにしたい、という案が日本学連で挙がった。

男子セレ1レーン化

☞競技人口の増加、公認大会の規約や時間的制約をかんがえるとあまり現実的ではないように思われる。

慶應 現時点では厳しい。21Eクラスのように参加資格を設けるべき

幹事長 セレクションのためのセレクションの実施が必要になる
妥当な基準はどうやって設けるのか

慶應 幾つかの大会を指定してトップ比〇%で資格を与える
一方、セレのエントリーの時期を考えると、ロングを競技形式とした大会の数が限られている

○慶應渉外の意見の要旨

1レーン制とするためにセレクション開催前に一定の基準(若しくは自己申告制)でセレクション参加資格保持者と非保持者に分ける。セレクションには2レーン儲け、2レーンの内レーン1をセレクションクラス、レーン2をチャレンジクラスとする。チャレンジクラスはセレクション参加資格を与えられなかった選手がレーン1と同様のコースに出走する。タイムが一定の基準に到達していれば次年度のセレクション参加資格を得られる。

その他

登録しなければ出走できない JWOC セレ方式を採用

関東学連側でガイドラインを製作する(上位比〇%の選手はセレクションクラスへの参加を

自粛してくださいなど)

かつて存在したインカレ A、B クラスを採用

チャレンジクラスの参加者が多くなるため、出走に時間を要してしまうのではないか

→セレクションクラスと異なり、チャレンジクラスのレーン数は複数用意しても差し支えない

東大 1レーン化は現実的ではない

よりよい2レーン制を考えるべき

入賞者が皆同じレーンにいるなど現状の分け方は課題が多い

○2レーン制案要旨

・自動レーン分けマクロの開発

→アルゴリズムが公平であるという認識が共有された場合は使用可

→アルゴリズムが公開されればスタートリストから逆算することは可能ではないか

→恐らく不可能

→マクロを構成したのちセレクション実行委員会に内容を確認、調整してもらう

→そのマクロを構成するのは誰か

慶應渉外案と2レーン制案のどちらが妥当なのかについて決を採った

慶應渉外案

賛成: 慶應、千葉、早稲田、農工、茨城、東工

2レーン制案

賛成: 筑波、東京、横国、電通、横市

☆次回の総会までに各大学で意見を募り、どちらの案をしじめるのか大学ごとの立場を決めてきてほしい

7. 加盟校基準について

現在

部員が5名以上で加盟校に登録できる

今後

部員が3名以上(男女比は関係なし)で加盟校になることができる(非加盟も可)

8. インストラクター講習会

現 JOA 規約では原則として、公認大会を開催するためにはインストラクター資格、若しくはディレクタ資格を保有している者が運営者内に最低一人は必要

これまでは関西でのみ講習会が開催されており、関東の大学生には事実上取得は不可能であった

今後関東の各大学が公認大会を開催できる様、関東学連の手で講習会の開催を目指していきたい

時期は秋ごろ(10月か11月の土日)を検討しており、実際に開催するのであれば次回以降の総会で日程を決定する必要がある

9. 会計報告

スプリントセレ、ミドルセレの収支報告

別紙参照

今年度の決算はまだ確定していないので次回総会で承認を行ってほしい

昨年度はスプセレを外部に委託し、ミセレの収入があったため黒字だった模様

ミセレの利益が返金されておらず、ミセレの収入がなかったため大幅に赤字になっている。

10. 後援申請

6月のOLK大会の後援申請が行われた(12月)

承認の決を採った

⇒賛成多数で承認

11. その他

日本女子大学と東京理科大の新歓時期が重なっており(4/6)、手がすいている人は新歓活動を手助けしてほしい

日本学連幹事会より

事務局(関東学連)の連絡先をもっとわかりやすくしてほしい

JOA 製作の新歓パンフレットの QR コードに日本学連の新歓ホームページのリンクが張っており、そこから各大学の新歓ホームページに飛べるようになっている

もし各大学のサイトが古い場合は日本学連に参加してほしい

スプリントセレの演出はどうだったか

今回の演出はかなり費用が掛かっており、無駄なのであればやめたい
一般クラスへの参加が増えてほしい

12. 次回総会日程と議長決定

次回総会について以下の通り決定した

日程: 4月3日

場所: 東京工業大学大岡山キャンパス

議長: 佐久間(筑波)